



## 地域がん登録との出会い

長田 智貴

長崎県医療政策課在宅医療・がん対策班

皆さんこんにちは。今回 NEWSLETTER に投稿の機会をいただき有り難うございます。

私が皆さんにがん登録についてお話するなんて孔子に論語なのですが、編集担当の柴田先生から、是非にどのお話をいただき、大変恐縮ですが、がん登録に出会ってからこれまでの出来事などを書いてみました。時間があつたらお付き合い下さい。

### 1. 自己紹介から

私は長崎県に診療放射線技師として昭和 59 年に採用され県立病院や保健所に勤務しました。病院ではエックス線写真や CT 撮影 (MRI は私の病院在職時にはありませんでした)、保健所では肺がん (結核) 検診、胃がん検診や老人保健法による健康診査などに従事し、対馬や壱岐 (九州と韓国の方に浮かぶ離島です) で巡回診療船「しいぼると」(診察、胃がん検診、子宮がん検診が可能 平成 17 年 3 月廃船) や検診車に乗りました。ところが平成 17 年に人事異動で県庁国保・健康増進課に配属され、私の事務分掌にがん登録があつたのです。

### 2. 放影研の出会い

赴任したら直ぐ、前任者から「がん登録の委託契約を放射線影響研究所と結んで下さい。」…。当然、これまで出先廻りばかりですから、「がん登録って何? 委託契約? 放射線影響研究所?…」何のことかわかりません。

早速、「当たって砕けろ」ということで放影研に行くことにしました。行く前に放影研について先輩から「むかしは ABCC と言いよつたよ。原爆傷害を調べているところたい。がん登録はずっと放影研に委託してるよ」という予備知識を仕入れ、チンチン電車 (長崎の路面電車) に乗って「蛍茶屋」を目指しました。放影研は、むかし長崎と小倉を結んだ長崎街道の起点、

賛助団体 (2009 年 2 月 1 日現在 22 団体 敬称略、順不同)

(財)日本対がん協会

(財)大阪対ガン協会

明治安田生命保険相互会社 第一生命保険相互会社

アメリカンファミリー生命保険会社

(財)大同生命厚生事業団

日本生命保険相互会社

第一三共株式会社

アストラゼネカ株式会社

富士レボロ株式会社

大鵬薬品工業株式会社

伏見製薬株式会社

堀井薬品工業株式会社

ワイズ株式会社

シェリング・プラウ株式会社

大塚製薬株式会社

株式会社ヤクルト本社

中外製薬株式会社

大日本住友製薬株式会社

ノバルティスファーマ株式会社

グラクソ・スミスクライン株式会社

サイニクス株式会社

現在は、路面電車の終点「蛍茶屋駅」の前にあります。これが放影研との付き合いの始まりで、早田先生や陶山先生と出会ったのでした。

### 3. がん登録って何? なんの役に立つの?

がん登録って何だろうと思ひ調べてみると、昭和 58 年に施行した老人保健法に「成人病検診管理指導協議会成人病登録・評価部会にがん登録委員会を置く」とあり、成人病検診、特にがん検診の精度管理として規定されていきました。その後、法が変わりましたが、「健康診査管理指導事業実施のための指針」に引き継がれ、現在の健康増進法にも「国民の生活習慣とがん…の相関関係を明らかにするため、生活習慣病の発生の状況の把握に努めなければならない。」と規定され、これを根拠として長崎県は昭和 60 年 (長崎市は昭和 33 年開始) から「がん検診の精度管理の手段」としてがん登録を続けていることがわかりました。

#### 目次

地域がん登録との出会い	1	IACR 韓国研修コース	9
賛助団体紹介	1	第 17 回総会研究会報告	9
Period analysis の紹介	3	第 18 回総会研究会案内	11
オーストラリア CHeReL	4	地域がん登録室便り	11
登録室便り (群馬)	6	編集後記	12
IACR アジア理事就任	8	関連学会一覧	12
IACR2008 ポスター賞	8		